

## 工程表改訂に向けた宇宙民生利用部会での論点等について

平成 29 年 10 月 18 日  
内閣府宇宙開発戦略推進事務局

### **1. 当面の論点**

- 宇宙産業ビジョンに基づき、政府全体で多くの宇宙利用産業振興施策（データ基盤整備やスタートアップ支援等）が創出・整備されつつある。
- 宇宙産業市場規模の倍増（2.4 兆円）という目標の実現を念頭に、現段階での関係府省における取組（施策）の進捗状況を確認するとともに、今後の課題（新たな施策の必要性、新たな施策連携フレームワークづくり、既存施策の改善、一層の宇宙データ利用促進のためのデータ基盤整備等）について検討。
- 検討結果を踏まえて宇宙基本計画工程表の改訂について検討を進めていく。

### **2. 各論点**

#### (1) 準天頂衛星による世界トップレベルの高精度測位サービスの実現

- ・平成 30 年度の運用開始に向けて、世界トップレベルの高精度測位サービスの提供を実現に向けた各分野（道路・交通、土木・建設、農業、防災等）において本格的な利活用拡大に向けた取組について検討。
- ・準天頂衛星システムのアジア・オセアニアへの利活用拡大、欧州等の海外との連携についても検討。

#### (2) 宇宙データ利用促進に向けた取組

- ・宇宙データ利用促進を図るための基盤となる今後のデータベース整備の在り方やデータ利用事業者拡大の方策について議論。

#### (3) 宇宙利用ビジネスの創出支援

- ・宇宙利用ビジネスの創出に向けて、宇宙産業ビジョン等を踏まえ、「シーズ・アイデア」から「事業化・実用化」までシームレスに支援をしていくための取組（S-NET/S-Booster/モデル事業等の取組）を政府一体となって推進する方策を検討。

### **3. スケジュール**

#### **■ 10月12日（木）13時～15時 宇宙民生利用部会**

1. 民生利用関連の平成30年度概算要求について
2. 宇宙データの利用促進等について（事務局から課題提起）
3. 宇宙開発利用大賞の方針

#### **■ 11月1日（水）10時～12時 民生利用部会**

1. 準天頂衛星の利活用に向けた取組
2. 宇宙ビジネスの創出（S-NET/S-Booster/モデル事業等の取組）
3. 宇宙データの利用促進等について（宇宙データ利用基盤整備等の政府取組報告）
4. 工程表改訂素案について

#### **■ 11月9日（木）13時～15時 民生利用部会**

1. 工程表改訂案について
2. 宇宙データ利用促進等について（ユーザから課題等を聴取し今後の在り方を検討）